

futbol y vida



Poco a poco ...
boco y boco ...

2023 選手権組み合わせ決定!!
決定力をアップさせ真の強いチームを目指す!!

ユースリーグは開幕二連勝も**“決定力を上げる”** 課題解決が急務!!

選手権組み合わせが決まり、先ずは連続**“二次トーナメント”**進出へ!!

六月上旬に関東甲信地方は梅雨入りしました。今月前半戦は、土日に雨が降ることが多く予定されていたリーグ戦が順延しましたが、リハビリ組には復帰するための時間ができ恵みの雨になったものもいるようです。また、毎年六、七月は、ジュニアユースや中学校からTRMを依頼されることが多く、毎週末交流も含めてゲームを行いました。中には、東京一? 厳しいトレーニングを行っていると感じながら片倉高校サッカー部を希望してくれる中学生もいて嬉しい限り、**感謝感謝感謝**です!!



<リーグ戦は幸先よく二連勝>

各種リーグ戦も参戦中!! 全カテゴリーで優勝を目指す!!

さて、各種リーグ戦も行われていて、地区トップリーグを目指すトップチームは、**アローレ八王子**、**Raiz調布FC**と開幕二戦はクラブチームと対戦し決定力不足は相変わらずですが二連勝。選手権予選やリーグ戦を連勝するためには、決定力を上げることは急務です。特に、競ったゲームでは一点が勝負を分けます。この夏は、ふいにしゅの精度を上げるトレーニングを増やしていこうと思っています。地区三部リーグに参戦しているセカンドチームは連勝スタートを切りましたが、**昭和第一学園D**に敗れここまで3勝1敗。二部昇格のためには残り全勝しかありません。また、一年生は**フレッシュカップ**で今年も揉まれています。17名のメンバーで闘っていますが、この時期は発展途上中なので結果に繋がらずにとっても苦しみます。それは参戦している他の多くのチームとは違い、片倉高校には普通のサッカー少年たちが集まってくるので、全国を目指して私学に行っている子どもたちには力及ばずにやっつけられてしまいます。今は悔しい気持ちを絶対に忘れずに、これをエネルギーに変えて日々精進し、三年後に向けて**『臥薪嘗胆』**の精神で挑みたいと思います。

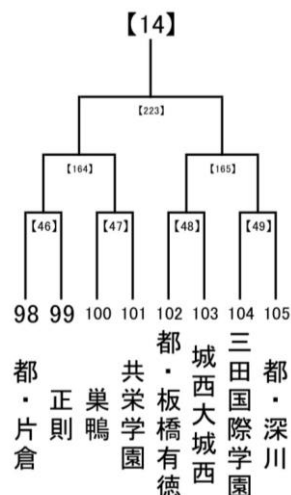


全カテゴリーで
優勝目指す!!



第102回 全国高校サッカー選手権予選の組み合わせ決定!!

6月30日(金)、新宿高校で選手権一次トーナメント組み合わせ抽選会が行われました。この一次トーナメントでは、T1とT2所属チーム、先のインターハイ二次トーナメント進出校は予選免除となります(狛江高校は免除です)。残りの参加校**281**チームを**36**ブロックに分け、各ブロックを勝ち上がったチームが10月からの二次トーナメントに進出します。昨年、10年ぶりに二次トーナメントに進出して初戦の**農大一高**に勝利し、二回戦では全国大会に出場した**国学院久我山高校**にチャレンジできました。高校サッカー少年たちにとっては、二次トーナメントは特別であり、そこに出場することを目標に日々トレーニングしています。そして、片倉高校は二年連続進出を狙っています。インターハイ都大会 **VS 狛江**の忘れ物を取りにもう一度戻らねばなりません。



<選手権組み合わせ>

さて、**50期生**にとってははいよいよ最後の夏を迎え、最後の高校サッカー選手権予選の組み合わせが決まりました(**14ブロック**です)。組み合わせ表を見ると、今回シード校ながら逆にもシード校が入り、そして、初戦から知将監督が率いる正則高校との闘いが待ち受けています。他の組み合わせの**2・24ブロック**ほどではありませんが、高校サッカーにはドラマがつきものです。普段の生活から隙を作らずに、大会では一戦一戦必勝を目指して今まで以上にゴール前のトレーニングを増やして、得点力をアップできるチームにしたいと思います。

尚、大会会場やキックオフ時間など詳細は後日連絡があるので決まり次第ご連絡します。

卒業生のデビュー作品にサッカー部が友情出演? ?

昨年10月、造形クラスの卒業生で漫画家志望の先輩(瀬澤ノブコさん)が講談社の青年部門で大賞を取り少年誌にデビュー(「**ストロングストウくん**」)することに決まったので取材に協力して欲しいと美術の先生から依頼がありました。作品内容は『学園』もので、是非、サッカー部が活動しているところを描きたいとのこと。取材当日はTRMがあり選手たちの近くでスケッチもでき、49期生サッカー部(3月卒業)もまだ続けていたので、三年間の高校サッカーの思い出について話を聞いていました(厳しい三年間について話したのかな?)。



先月末に待望の第一巻が発売されコミック誌を手にして子どもたちにも紹介しました。本の中には所々に片倉高校の校舎やグラウンドでボールを蹴っている描写が載っていて嬉しい限りです。ちょっと格好良く描かれていました。進む道は違っていても「夢」を「現実」に変えていくためには、強い意志と覚悟がなければ達成できません。高校の先輩が夢を掴むためにどのくらい努力してきたのか?次回、是非子どもたちに話して欲しいと思います。

<待望のデビュー作品>

<After the Game>

選手権一次トーナメントの組み合わせが決まりました。

昨年の選手権・インターハイ予選、そして今回もTリーグ所属チームはいないものの、実力が伯仲していて本命なき戦いとなります。傍から見ればいい組み合わせと言われますが同じレベル同士の闘いは難しいものです。特に、ゴール前のフィニッシュの精度に関しては真剣に取り組んでいかないとインターハイ予選の法政戦や狛江戦のように苦戦することは一目瞭然です。今は、七月に予定されているユースリーグ二戦を勝利して夏の菅平合宿に突入したいと思います。



<選手権でこの場面を何度も見たい>